

## 枚方小学校紹介

枚方小学校 校長 黒田 剛司さん

枚方小学校は、明治6年に創立された150年を超える歴史のある学校です。長い歴史の中で地域とともに歩んできた本校は、保護者や地域コミュニティ協議会とのつながりを大切に、「開かれた学校」「地域とともにある学校づくり」を推進しています。教育目標には「知・徳・体に調和のとれた子どもの育成」を掲げ、「考える子ども」「思いやりのある子ども」「たくましい子ども」をめざす子ども像として、日々の教育活動を展開しています。

特色ある取り組みの一つが、地域と深く関わる学習活動です。2・3年生では校区探検や校区内のスーパー・商店の見学を行い、児童が自ら地域に出向き、体験を通して学ぶ機会を大切にしています。

また、地域の支援を受け、枚方市の姉妹都市であるオーストラリア・ローガン市の学生とオンライン交流を実施しており、外国語を活用しながら多文化に触れる貴重な学びとなっています。

5・6年生の総合的な学習の時間では、「枚方宿を盛り上げる提案をしよう」をテーマに、東海道五十七次に登場する歴史ある宿場町・枚方宿を題材にした町おこしに挑戦しています。学習のまとめとして行うプレゼンテーションには、江戸時代から続く老舗「塩麩商店」の方を審査員として招き、実社会とつながる学びを実現しています。

さらに、近隣の幼稚園・保育園と連携した幼保こ小連携にも力を入れ、園児の小学校進学への不安軽減と、児童の思いやりの心の育成を図っています。

自立した学び手の育成に向けた取り組みも本校の大きな特色です。「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に進め、学ぶ方法や学習ツール、学ぶ相手を児童自身が選択し、主体的に学ぶ授業づくりに取り組んでいます。個で考え、他者と共有しながら学びを深める往還を通して、自ら学び続ける力の育成をめざしています。

また、「こころ・からだ・いのち」を大切に学習として、人権教育やジェンダー教育の一環である包括的教育に、1年生から6年生まで系統的・継続的に取り組んでいます。

さらに、幼保こ小中の連携による合同研修やカリキュラムづくりを通して、「自立した学習者」をめざし、12年間を見据えた子どもたちの育成を進めています。SSWや学校司書の常駐をはじめ、専門スタッフと教職員、地域が連携した支援体制を整え、児童・保護者に寄り添う教育を実践しています。

地域の皆さま、保護者の皆さまにご支援いただきながら、今後もアグレッシブに教育活動を進めてまいりますので、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。



## 編集後記

西部ブロック南部ブロック合同の自転車の交通安全研修に参加いたしました。「左側通行」や「歩道ではすぐに止まれる速度で」といった基本はもちろんですが、意外だったのはスクランブル交差点でのルール。歩行者優先の場所だからこそ、自転車は二段階右折が必須であることを学び、知っているつもりでいた自分の知識を見直す有意義な時間となりました。便利な自転車ですが、ルールを守ってこそ安全なツールになります。本誌が、皆様の日頃の活動においても他の地区の活動を参考にして見つめ直すきっかけになれば幸いです。

## 【令和8年4月1日に道路交通法が改正されました】

- ・自転車は左側通行！
- ・歩道を走行するときは歩行者優先！
- ・夕方以降はライトの点灯を忘れずに！

あらためて気をつけましょう



自転車で歩道走行時は、歩行者との接触に注意してね！

青少年育成指導員について詳しく知りたい方は、枚方市ホームページをご覧ください。活動内容や広報紙を掲載しています。



<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000006808.html>

発行：枚方市青少年育成指導員連絡協議会  
広報委員長：山本 智久  
広報委員：竹安 俊幸、坂本 剛、大林 康二、田中 伸明、辰野 誠  
事務局：枚方市役所 子ども未来部 子ども青少年政策課  
☎072-841-1375 FAX072-843-2244

枚方市キャラクター「ひこぼしくん」



# 青少年育成指導

ひこぼしくん

広報第184号  
令和8年5月1日  
発行  
枚方市青少年育成指導員連絡協議会

## 青少年育成指導員とは

44小学校区約360名が活動中！

各校区のコミュニティ協議会からの推薦を受け、枚方市長が委嘱する「特別職の非常勤職員」です。青少年の健全育成と非行防止に努めています。また、各種団体（PTAや自治会）とも連携し、パトロール活動や青少年に関する活動、こども110番の家の取りまとめなどを行っています。

「枚方市青少年育成指導員連絡協議会」は令和6年(2024年)で創立50周年を迎えました

## 枚方市こども会 第3回ドッチビー大会実施

令和7年9月27日(土)  
午前9時45分～午後12時30分  
昌栄工務店ひらかた渚体育館



## 北河内ブロック子ども会 スポーツ大会実施

令和7年12月13日(土)  
午前9時45分～午後1時  
守口市民体育館  
ドッチビー大会



みんなお疲れさま!

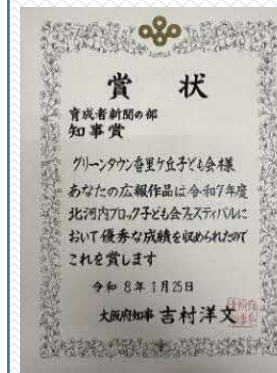


## 北河内ブロック子ども会 フェスティバル実施

令和8年1月25日(日)午後1時～午後3時  
ラポールひらかた 大研修室

枚方市の結果

- ・ポスター・お知らせの部(高学年) 北子連会長賞 1名受賞
- ・育成者新聞の部 知事賞 受賞



みんなの 努力の結晶だね



広報活動作品の優秀作品 および青少年功労者が表彰されました

オリジナル企画 (サイエンスマジックショー)

## 市民啓発事業実施

令和7年9月13日(土)  
午後2時～午後4時  
枚方市総合文化芸術センター別館 大会議室

講演会:  
「災害を自分ごと化する ～未来を生きるために、今知るべきこと～」



講師:  
気象予報士・防災士  
正木 明氏

## 夜間安全パトロールを実施 (地域の安全・安心を再確認)



### 樟葉西校区紹介

樟葉西校区では、地域の安全を守る取り組みとして、冬休み夜間パトロールを1月7日に実施しました。なお、12月24日にも実施を予定していましたが、天候が悪く中止となりました。

当日は小学校の校長先生をはじめ、コミュニティ協議会、自治会、福祉委員会、民生・児童委員、青少年育成指導員など、40名以上の方々が参加してくださいました。

参加者は誘導灯や懐中電灯を手に、厳しい冷え込みのなか、午後8時から約1時間かけて校区内を巡回し、夜間の危険箇所の確認や交通量の多い交差点での安全チェック、不法投棄や掲示物の確認、街灯の点灯状況の確認を行いました。また、外出している子どもたちを見かけた際には「こんばんは」と声かけを行いました。

さらに、3月24日と4月8日には春休みの夜間安全パトロールを実施しました。小中学校の校長先生や児童、コミュニティ協議会、楠葉交番のお巡りさんほか、2日間で延べ130名が参加しました。お巡りさんからは「最近、不審者の出没や特殊詐欺の被害が増加傾向にあり、こうした地域の見守り活動が大きな抑止力になるため、大変ありがたい。」とお言葉をいただきました。

今後も地域一丸となって、子どもたちが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して取り組んでまいります。



### 桜丘北校区紹介

桜丘北校区青少年育成指導員の活動のひとつとして、桜丘中学校区の地域教育協議会が開催する夜間パトロールに参加しています。

複数の班に分かれ桜丘中学校区内を1時間ほど歩きながらパトロールを行います。パトロール中は、危険な箇所のチェックや、不審者への警戒、子どもへの声掛けなどを行います。パトロールを終え、中学校の体育館に戻った後は、各班の班長がパトロールの様子を報告します。

年末パトロールで担当したルートでは、不審者はおらず声掛けも行うことが無かったのですが、自動車の交通量が多く歩道も狭い道路があり、歩くには危ない箇所がありましたので、注意する箇所として報告しました。

パトロールを続けていくことで地域の安全意識の向上や犯罪への抑止力に繋がると思っていますので、青少年育成指導員の定期パトロールとともに引き続き見守っていきたく思います。

### 菅原東校区紹介

菅原東校区では、校区内の各自治会から選出してもらい活動しています。

活動内容は「てらこや友遊(月3回開催)」が中心で、図書室でのゲーム遊びと体育館でのスポーツ遊びを行っています。子どもとなるべく会話できるような体制で、子どもたちがけがをしないよう見守っています。

部内会議は令和7年度は10回開催し、「てらこや友遊」の反省会や研修会の内容紹介をしています。

また、フェスタでの1円玉落としや餅つき大会では多くの来場者がありました。

その他、夜間パトロールや春秋通学路交通立ち番など、切れ目なく活動しています。

子どもたちが心技体バランスの取れた強い人間に成長するよう願っています。



楽しそう！  
僕も参加したい！

### 雑感

今冬は地球温暖化が叫ばれる中、今年に入ってから非常に寒い日々が続いています。

担当小学校においても昨年末からインフルエンザが流行しており、学級閉鎖が次々と報告されています。

その中で年末からの行事として、コミュニティ協議会と「合同の年末一斉パトロール」と年初の「いきいき餅つき大会」を運営しました。行事を行っていくなかで、運営しているメンバーの高齢化を目の当たりにするとともに、子どもの人数の少なさ実感しています。子どもが少ないという事は若い年齢の世帯数が増えていない事を反映していて、山田校区内でも65歳以上の世帯が占める率が全体の60%をはるかに超えています。

その中で限られた人数で子ども青少年を見守っていく活動を続けていますが、行事に参加する子ども達の楽しそうな顔を見れば、この活動は続けていく事が大切と実感します。引き続き地域の活動に参加するとともに、運営側に入っただけの方の掘り起こしをこれからも地道に続けていきたく思います。

## 自主防災訓練

### 津田校区紹介

寒風吹く中、2月1日(日)午前9時より津田校区コミュニティ協議会主催による防災訓練を津田小学校内で実施しました。校区の青少年育成指導員も防災推進委員や他団体の方々と一緒にスタッフとして参加し、受付や参加者の誘導・警備などを担当しました。

開会式では伏見市長から激励のお言葉を頂き、そのあと枚方市消防団津田分団による散水披露を行って頂きました。訓練に入り4班に分かれ、運動場では枚方東消防署による震度7の揺れの怖さを体験できる起震車や煙道体験を、市上下水道部に給水車体験と水の試飲をさせてもらい、また、市消防団津田分団による水消火器による初期消火訓練等、それぞれより説明を受けた上での体験でした。

体育館では、市消防団女性分団によるAEDを使用した心肺蘇生法の訓練や、法人枚方市民活動支援センターの方々によるクイズ形式での防災学習をしました。

訓練終了後にはアトラクションとして災害時に有効な「大声コンテスト」で子どもも大人も声の大きさを競い合い、参加者の笑顔を誘っていました。

必ず起こるといわれる南海トラフ巨大地震や異常気象による風水害などに備える心構えと準備を日頃から心がけるためにも必要な訓練だと思います。

今回のような訓練を各地域でも実施されていると思います。皆さんに自主的に参加していただきたいと願っています。

### 地震体験



### 消火器訓練



### 心臓マッサージ体験・AED講習



## 管外視察研修実施

令和8年2月13日(金)午前10時～午後5時30分  
和泉学園  
参加者：28名+事務局2名

研修ポイント「青少年に対する、傾聴の姿勢」学ぶ

今年度の管外視察研修は、大阪府阪南市にある和泉学園を視察しました。同学園は関西国際空港を望む広大な丘陵地に立地しています。同学園庶務課長から施設の概要を始め日常の学習、およびその他生活内容等の講義を受け、各施設等の案内をして頂きました。敷地内には同学園の建物のほかに2棟の体育館、プール、運動場、農園がありました。また、学園棟には木工や陶芸の実習室もありました。

活発な質疑もあり、有意義な研修活動となりました。



みんな、  
社会復帰のために  
頑張っていたね